

さいとうりゅうまつまえけしりょう
齋藤流松前家資料

■指定年月日／平成2年9月7日
 ■所在地／松前町字松城松前城資料館
 ■所有・管理者／松前町



羅森から贈られた扇子



湿板写真（松前家十七世 崇廣）



ペリー艦通訳らからの扇子



文書類

東京都、松前^{ていいち}一氏より寄贈を受けた34件の一括資料である。

齋藤流松前家は、江戸時代後期から幕末期にかけて松前藩の家老を勤めていた名流で内蔵^{くらひろずみ}廣純、勘解^{かげゆ}由などを輩出している。資史料には、松前藩の上級武士としての特色をよく表す内蔵廣純に宛てた御墨^{おすみつき}付、松前家17世崇^{たかひろ}廣の写^ら真、ペリー艦隊通訳^ら広東人の羅森から贈られた扇面などを含む。



松前家十七世 崇廣